

「刊行に当たって」

”明日のTOKYO“作文コンクールは、一般財団法人東京都人材支援事業団が実施する公益事業の一環として、都内在住又は在学の中学生を対象に毎年実施しており、三十三回目を迎えました。

今回は、「『未来の東京』を生きていくために私にできること」というテーマで募集を行ったところ、四、七五四編と多くの応募をいただきました。

私たちの東京は、便利で安全な都市であるとともに、自然が豊かで、食べ物や文化など様々な魅力に溢れ、世界でも有数の成熟した都市です。これからの時代は、新しい技術がどんどん進歩し、ますますグローバル化が進んでいきます。その中でも、東京は豊かさを維持しながら、発展し続けていくことが重要です。そこで、未来を切り拓く中学生の皆さんには、自身の生活体験から、東京の魅力や課題について、自分なりの視点や感じ方で考察し、どのようなまちにしていきたいか、そのために、皆さんができることは何か、自分自身で深く考えて欲しいという趣旨のもと、今回のテーマを設定しました。

皆さん一人ひとりが、自分の体験や気づきを踏まえ、「未来の東京」を工夫を凝らして表現していることに、大変感銘を受けるとともに頼もしく感じました。この作文を書いたことをきっかけに、これからも未来の東京が真に魅力的な都市として発展するためにはどうしたらよいか、是非考え続けていただきたいと思います。

この作品集は、皆さんから寄せられた数多くの素晴らしい作品の中から、受賞された二十一編の作品を掲載したものです。これらの感性豊かな作品を、都民の方々にご覧いただくことで、より多くの方に、豊かさを維持しながら真に魅力的な都市とは何かを感じていただければと思います。そして、これからも、都民一人ひとりが輝き、活力を生み続ける東京にしたいために、“明日のTOKYO“を担う中学生の皆さんが健やかに成長し、ご活躍いただけることを心から願っています。

結びに、この作文コンクールの実施に当たり、ご尽力いただきました、東京都教育委員会、一般財団法人東京私立中学高等学校協会をはじめ、多くの関係者の皆様に対しまして厚く御礼申し上げます。

令和七年一月

一般財団法人東京都人材支援事業団理事長 武市 敬